

1 質問件名

新型コロナウイルス感染症拡大予防策としての、市内の高齢者施設に勤務する職員への定期的な PCR 検査の実施について

2 質問内容

現在本市において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが多発し、感染者は県内でも群を抜いて数多く確認されています。市民の命と健康を守るために、とりわけ、重症化しやすいとされる高齢者を対象とした更なる対策を、早急に講じる必要があるのではないのでしょうか。

高齢者施設内での感染は、入所者ではなく、外と行き来をする職員のかたが持ち込んでしまうリスクが高いと考えられ、そのため職員一人ひとりが細心の注意を払っていても、100パーセント安心とは言い切れません。また、有症状者のみ PCR 検査をしたとしても、無症状者がウイルスを運んでしまう危険性は回避できません。施設入所者が安心して生活するため、また安心して職員が働ける環境をつくるためにも、定期的な検査実施は、必要ではないのでしょうか。

また、厚生労働省は11月16日の事務連絡で、「感染者が多数発生している地域やクラスターが発生している地域においては、その期間、医療機関、高齢者施設等に勤務する者、入院・入所者全員を対象に、いわば一斉・定期的な検査の実施を行うようお願い」しています。11月19日の事務連絡では、「高齢者施設等への重点的な検査の徹底についての要請」がされています。11月22日に出された市長メッセージでは、県から「土浦市内の福祉施設（入所施設65か所）の従事者を対象として、今月下旬から抗原検査を実施することが決定した」とありますが、1回限りではなく「定期的な検査を継続する」よう県に求めていくべきではないのでしょうか。

以上の理由から、新型コロナウイルス感染症拡大予防策として、市内の高齢者施設に勤務する職員への、定期的な PCR 検査の実施を求めます。

3 回答期限及びその理由

質問内容が、重要かつ緊急な新型コロナウイルス感染症対策であるため、令和2年12月24日までに回答を求めます。